

令和3年11月12日
青森河川国道事務所
青森県
つがる市

《E64 津軽自動車道》

津軽自動車道「^{かしわうきた}柏浮田道路」工事に着手
12月5日（日）に起工式を行います

^{かしわうきた}柏浮田道路は、津軽自動車道の一部を構成する延長12.3kmの自動車専用道路で、平成30年度に事業化されました。

これまで調査設計、用地買収等を進めてきたところですが、このたび工事着手する運びとなりました。つきましては工事の安全・早期完成を祈念し、起工式を執り行うこととしましたのでお知らせします。

■起工式

起工式について、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、一般の方の参加を取りやめ関係者のみで行うこととします。

日時： 令和3年12月5日（日） 11時00分より

場所： 青森県つがる市柏 地内（別紙-1参照）

主催： 青森県、つがる市、青森河川国道事務所

実施内容： 挨拶、来賓祝辞、鍬入れ式等

記者発表先： 青森県政記者会、建設関係専門紙、津軽新報社

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所
電話番号：017-734-4524

副所長（道路担当） ^{おがさわら}小笠原 ^{きよし}清 （内線205）

かしわうきた 津軽自動車道 柏浮田道路 位置図



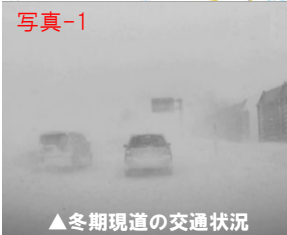
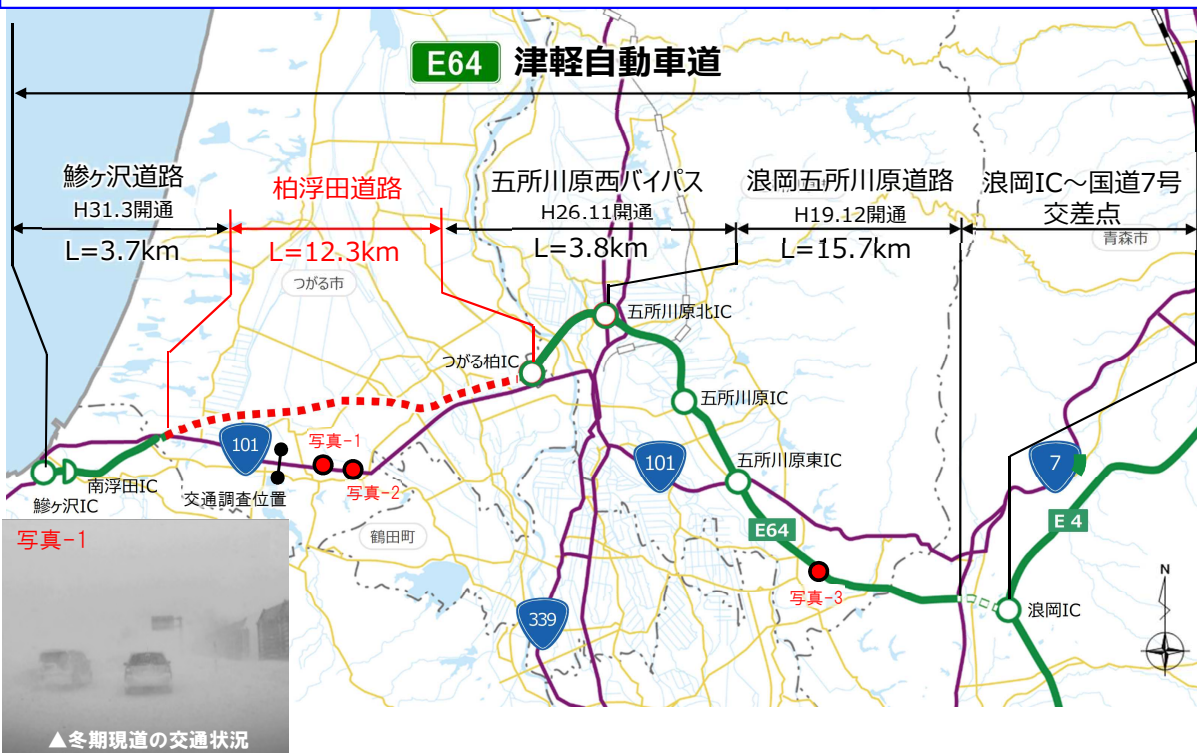
■ 起工式

- 1) 日時：令和3年12月5日（日）11時00分
- 2) 場所：青森県つがる市柏 地内（つがる柏IC付近）
- 3) 主催：青森県、つがる市、青森河川国道事務所
- 4) 内容：挨拶、来賓祝辞、鍬入れ式 等

※お車でお越しの報道関係の方は、「別紙1：会場案内図」を参照下さい。
 ※報道関係の方は、別添「送信票」による事前申込みをお願いします。

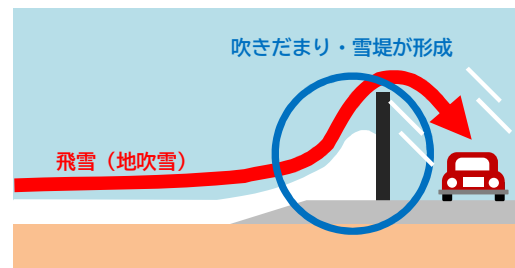
冬期の走行環境を改善

- ◆青森県^{せいほく}西北地域は、冬期間吹雪が頻発し、視界不良による走行速度の低下により経済活動や日常生活に支障。
- ◆津軽道沿線では地吹雪が発生しやすいが、津軽道は高盛土構造であることから吹きだまりや雪堤が形成されにくく、視程が確保可能に。
- ◆柏浮田道路の整備により走行環境が向上し、冬期における交通課題の改善が期待。



■津軽道の冬期対策への取り組み

◎現道は平坦・低盛土構造⇒横風の影響を直接受けやすい（吹きだまり・雪堤の形成）

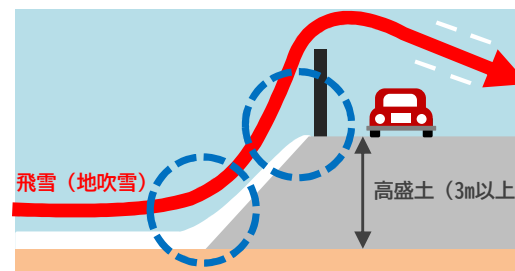


▲飛雪の影響を受ける現道区間



▲吹雪による視界不良が発生した現道区間

◎高盛土にすることで、道路周辺に吹きだまりや雪堤が形成されにくくなり、飛雪が抑制される

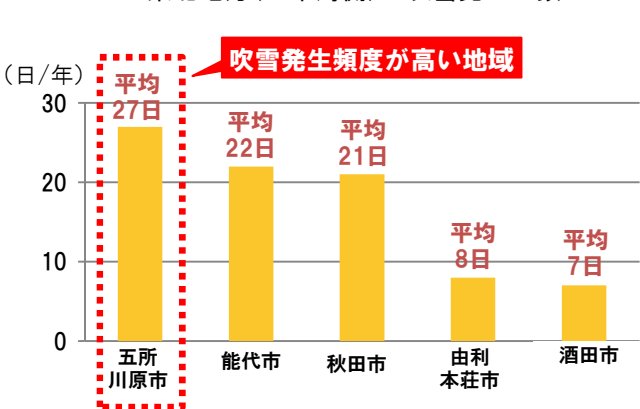


▲高盛土による飛雪抑制効果



▲視程確保される津軽道既供用区間

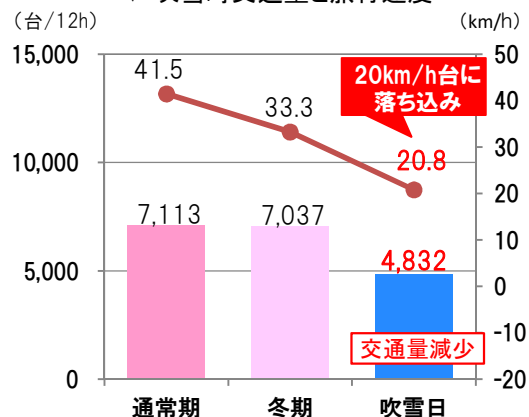
▼東北地方（日本海側）の吹雪発生日数



気温	降雪あり	降雪なし
0～-5℃	6m/s以上	11m/s以上
-5℃以下	5m/s以上	10m/s以上

資料：気象庁 H28～R2気象データより吹雪の発生条件となる日数を抽出

▼吹雪時交通量と旅行速度



資料：民間プローブデータ [通常期]H28.4～6月 [冬期、吹雪日]H28.12～H29.2 青森河川国道事務所 H26冬期交通量調査結果

《地域住民の声》

・地吹雪が怖いので、天候が悪い時は買い物に行けない。早く冬期間でも安心して走行できるようになってほしい。

《沿線の事業者の声》

・吹雪発生時は速度を落として走行するため、時間に間に合うか不安を感じている。天候によらず時間を読めるようになると助かる。
・津軽道の冬期対策のおかげで、吹雪でも怖くなくなり、だいぶ安心して走行出来るようになった。
(R3.11 ヒアリング結果)

ブランドメロンを全国へお届け

- ◆青森県産メロンは8月の出荷量、全国2位。つがる市、鱈ヶ沢町は県内有数の産地であり、メロンのブランド化を推進。
- ◆収穫されたメロンは国道101号、津軽自動車道を経由し、東京市場等へ出荷されており、取引金額は年々増加。
- ◆津軽自動車道の延伸により、さらなる出荷量の増加、ブランド価値の向上、売上げ向上に期待。

▼関東方面への輸送ルート



→ 柏浮田道路開通前
→ 柏浮田道路開通後

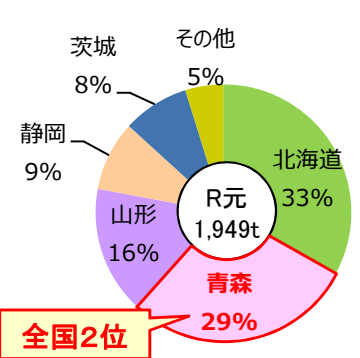
※ブランドメロン
つがる市産で、糖度15以上のメロン
プレミアムメロン：つがる市または鱈ヶ沢町産で、糖度17度以上かつ形状・網目が美しいもの

【ブランド化に向けた取り組み】

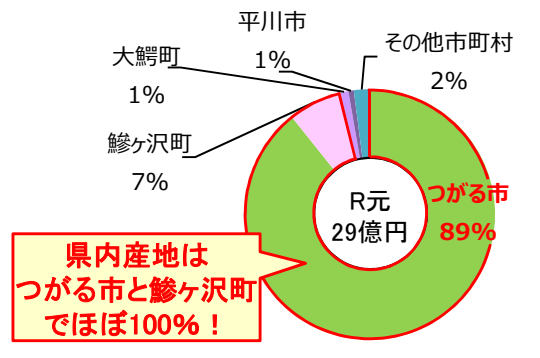
- 2017年、JAごしょつがる、JAつがるにしきたは、つがるメロン協議会を設立。
- メロンの選果・出荷作業を一元化し、「青森県産メロン」のブランド化に取り組んでいる。



【メロンの全国シェア（8月）】

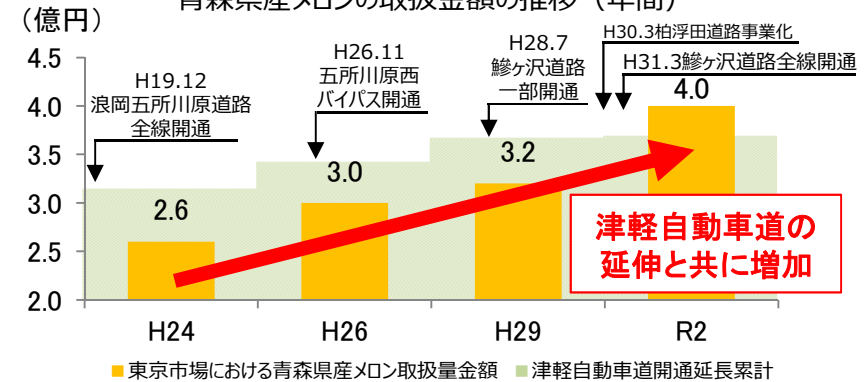


【メロンの青森県内シェア（産出額）】



資料：東京都中央卸売市場 産地別取扱量 (R2) 資料：市町村別農業算出額(農林水産省)

▼津軽自動車道の開通延長と東京市場における青森県産メロンの取扱金額の推移（年間）



【JA関係者の声】

- 国道101号の混雑により、市場到着が遅れることもあり、出発時間前倒ししていたので、積み込み量を確保することに苦労していました。
 - 柏浮田道路の開通により、出発時間や集荷時間に余裕が生まれます。
 - 一度の出荷量が増えることで売上げ増加に期待され、津軽道の利用により、安定した走行が可能となるため、メロンの荷痛みが減少し、市場価値がさらに向上することに期待しています。
- (令和3年11月 ヒアリング結果)



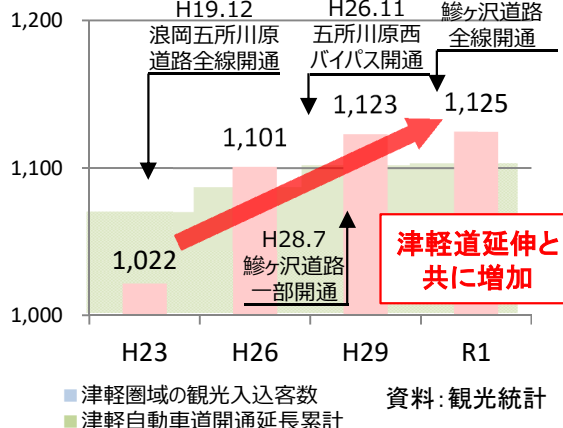
津軽半島と世界遺産の周遊観光を支援

- ◆津軽圏域には観光名所が点在し、津軽自動車道を経由する周遊ツアーも企画され、観光入込客数は増加傾向。
- ◆青森県は津軽半島周遊道路ネットワークを策定。縄文遺跡群の世界文化遺産登録もあり、周遊観光の魅力向上。
- ◆柏浮田道路の整備により、アクセスが向上し、周遊観光ツアーエリアの拡大、地域連携DMOの設立により、周遊観光活性化を支援。

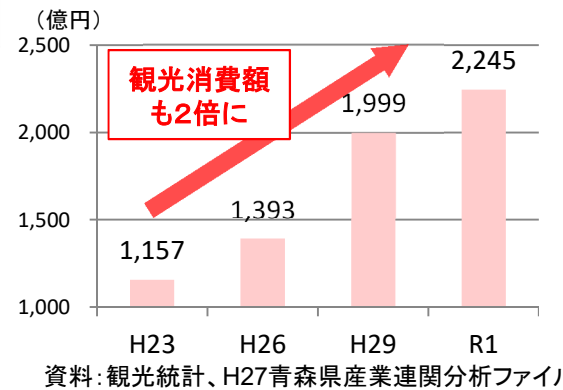
▼津軽半島周遊道路ネットワーク(津軽道を主軸にH29.2策定)



▼津軽圏域の観光入込客数の推移(万人)



▼津軽圏域の観光消費額の推移(億円)



◆北海道・北東北の縄文遺跡群

- 北海道・北東北の縄文遺跡群は、縄文時代の人々の生活の実態を示す17の遺跡で構成されている。
- 青森県は世界文化遺産への登録を目指して2005年度より活動し、2021年7月27日に登録された。



《観光地域づくり法人(DMO)

「一般社団法人 Clan PEONY 津軽」の声

- 柏浮田道路が開通して移動時間が短縮されることにより、日本海側へのアクセスが向上。来訪客の増加。周遊観光の促進につながる可能性はありと考えられる。(令和3年3月ヒアリング結果)

◆地域連携DMOの活動

- 観光パンフ作成やSNSによるPR等、津軽地域の観光振興に貢献

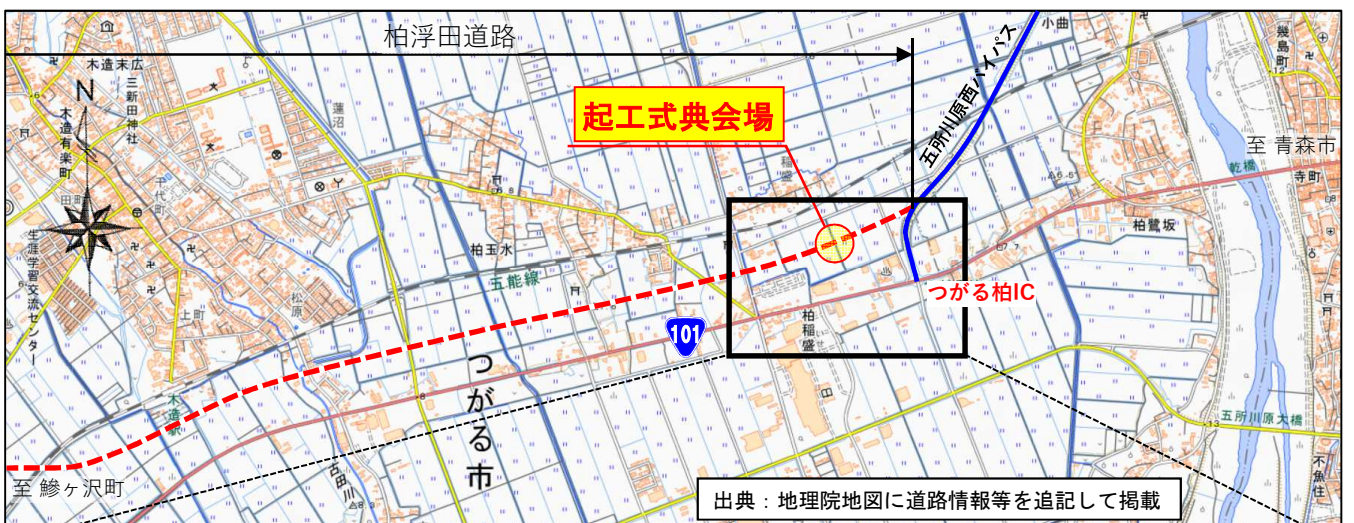


起工式典会場 案内図

別紙-1



【式典会場詳細図】



(別 添)

F A X 送 信 票

【報道関係者の入場について】

台数把握のため、下記にご記入のうえ、11月24日（水）までに本状をFAXで提出願います。

別途、駐車券をお送りいたします。

青森河川国道事務所 総務課 行き

FAX 017-722-8581

○駐車台数 _____ 台

住所 〒 _____

会社名 _____

部署名 _____

取材者氏名 _____

電話番号 _____

※こちらから連絡させていただく場合があります。連絡がとれる電話番号をご記入ください。

※開式前に式典内容等の説明をさせていただきますので、10時20分までに式典会場にお集まりいただきますようお願いいたします。